

令和7年度 学校経営構想

瑞浪市立瑞浪小学校

【市の方針】

授業で
子どもを変える
授業で
学校を変える

- ・学ぶ喜びと学ぶ意欲を
育てる授業
- ・磨き合いと活力
のある学校
- ・地域とともに進める
教育

【学校の教育目標】

- ・じょうぶでよく働く子
- ・仲よく助け合う子
- ・進んでよく学ぶ子

校訓「情ある子」

- よりよい生き方を求め
- ・心が込められる子
- ・人の気持ちが分かる子

研究主題「問い続ける子」

～学び方を身に付け、
課題解決に向かう児童の育成～

【児童の実態】

- 素直に感動する心を持ち、自然に
反応できる児童が多い。
- 仲間と協力し合い、楽しく学校生活
を送っている子が多い。
- 夢や目標に向かって前向きに取り
組む児童が多い。
- ▲仲間のよさや大切さを認め、言葉
や態度・行動に表すことの難しい
子がいる。
- ▲基礎的・基本的な学習の定着にや
や弱さがある。また、学力差が大き
く、個別の手立てを工夫する必要
がある。
- ▲不登校傾向や個別の支援を要す
る児童が相当数いる。

【めざす学校像】 夢と笑顔のある学校 ～ 子供も職員も力を付ける学校 ～

【めざす子供像】 よりよいものを求め、一人でもできる子 仲間とできる子

【1】課題解決のための学び方を身に付け、自ら追究して確かな学力を付ける児童の育成

指標：授業で得意なことはありますか。→全学年 90%以上
授業は分かりますか。→全学年 85%以上

- ① 課題解決のための学び方を身に付け、自らの考えを広めたり深めたりできるように追究し、確かな学力を付けることができる授業の創造
- ② 児童が自己の変容や教科の本質の楽しさを味わうことができる学習活動の在り方
- ③ ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びのよりいっそうの充実
- ④ 基礎的・基本的な学習（漢字・計算）の定着を図るトライタイムの充実
- ⑤ 楽しく主体的に体力向上を図るための工夫した運動の取組

【2】自他の大切さを認め合う温かい人間関係の育成

指標：自分には良いところがあると思いますか。→全学年 90%以上
周りの人の言葉で嫌な思いをしたことがありますか。→全学年「ない」85%以上

- ① 自他の大切さを認めることができる係・委員会活動
 - ・「瑞小にここに宣言」の具現を目指した自治的な活動
 - ・期の指導や委員会活動とリンクした「瑞小5つの宝」を磨く取組
- ② 憧れとやりがいを生む異学年集団による活動（ペア掃除・ペア交流異学年の学習交流や遊び等）
- ③ 年間をⅠ～Ⅴ期に分け、各学年の実態に応じて、各期の行事・活動のねらいの明確化を図り、取組の成果と次期のねらいを児童と共有
- ④ 一致した方針のもとでの児童支援
 - ・個のニーズに応じた切れ目のない支援（子供研、相談室経営等）及びSCやS相、外部機関との連携（ケース会議、情報共有等）
 - ・自己理解・相互理解を高める道徳授業及び情報モラル指導

【3】地域とつながる教育活動の推進

指標：地域の方とする活動は自分のため
になっている。→高学年80%以上

- ① 子供のよりよい成長、地域の活性化につながる活動の推進
 - ・地域ぐるみの挨拶運動
 - ・読み聞かせ活動
 - ・ふるさと学習の充実（各学年の年間計画への位置付け）
- ② 目指す子供の姿の具現のための小中合同学校運営協議会の推進と、地域や保護者への広報
- ③ 既存の活動を生かした地域や保護者・幼稚園・中学校との無理のない連携

【瑞小教師の構え】

- ◎ 働き方改革の推進
 - ・時間外勤務（月45時間以内、年間360時間以内）の目標の達成
 - ・業務のスリム化
 - ・早く帰る日の徹底（水曜日と8のつく日）
 - ・全職員が心身の健康及び家庭優先を第一に
- ◎ 「いのち」を守りきる
 - ・「いじめ」の早期発見、早期解決を図る組織的な対応
 - ・報連相の徹底
 - ・安全な教育環境づくり
 - 教科指導・生徒指導のプロとしての技量を磨く（育成指標及び人事評価表を活用した目標設定、学年主任会・メンター会議等の充実）
 - 「情ある教師」を求め続ける（よりよいものを求め学び続ける教師、明るく笑顔で子供に向き合う教師、自分が大切にされていることを子供が実感できる教師、子供と向き合い心に語る教師、互いに本音や弱音が言い合える教師）